

報道関係者各位

ブロックチェーン×アートの初売り。  
新春恒例のアートイベント『富士山展2.0』が2019年開催決定。  
～全国50ヶ所の同時開催に向けて参加スペースの募集開始～

スタートバーン株式会社は、2019年1月5日から26日にかけて『富士山展2.0』を開催いたします。新年の活気溢れる1月の「アートの初売り」で、アート×ブロックチェーンの新サービス「[startbahn](#)」を使い、全国約50会場（予定）での展示を行います。



『富士山展』は、多彩なクリエイターと会場の特徴や個性を活かしながら出展や企画を行うことのできる、自由度の高いプラットフォーム。

日本で多く「描かれ／売買されて」きたであろう日本の象徴とも言える「富士山」に、様々なジャンルのクリエイターが、アート×ブロックチェーン「[startbahn](#)」と共に挑むことで、観客/クリエイター/コレクター/批評家等の参加者たちは「ポスト平成」のアート×テクノロジーを体験することでしょう。

会場はウェブである仮想空間と、メイン会場であるGallery MoMo Projectsのほか、四谷未確認スタジオ、space dike、本屋B&B、ギャラリー広田美術、Baexong Arts京都、神社.....等々、アーティストやクリエイターには、池田剛介、岡崎乾二郎、岸井大輔、下野友嗣、田中かえ、中村紗千、西島大介、グロイスフィッシングクラブ、東京大学・文化資源学研究室+ライアン・ホームバーグ、阪本トクロウ、村田 朋泰、吉田晋之介.....等々を予定し、現在交渉中の会場とアーティストの発表、会場の募集概要は公式ウェブサイト（<https://fujisanten.com/>）にて公開していきます。

\*全国50箇所の開催に向け、新たなアートシーンの創造を担うスペースの公募を行っております。つきましては報道各社におかれましては、広報のご協力を賜ればと存じます。参加を検討されている団体やスペースは、富士山展事務局までご連絡ください。

\* 現在確定のスペースとアーティストはプレスリリース「富士山展2.0 概要」p5に記載しています。

#### ◆アート×ブロックチェーンの新サービス「startbahn」の活用

『富士山展2.0』ではブロックチェーンネットワークと連動し2018年10月にリニューアルしたアート×ブロックチェーンの新サービス「[startbahn](#)」を活用することで以下の実現を予定しています。

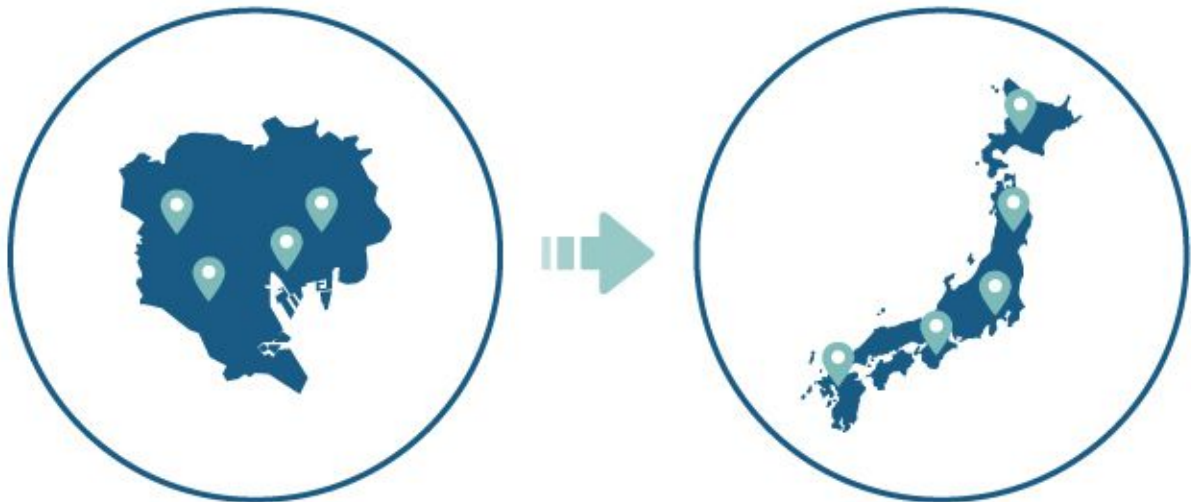
##### ・ブロックチェーンによる作品の証明書

アーティスト本人の証明書や富士山展の各会場における売買記録を作品に付与。証明書は来歴証明書も兼ね備えるため、作品の信頼度が流通に伴い高くなり、長く安心して流通させられる仕組みを提供します。

##### ・各会場の作品をウェブ上で一括管理

「startbahn」に実装される作品管理機能、売買機能（予定）を活用することで業務を軽減。参加するアーティストにとっては売買だけでなくウェブ上の情報をポートフォリオとして活用頂くことで、全国の富士山展で新しいアートとの出会いを促進し、活発なアートの売買を実現していきます。

#### ◆全国50箇所の募集内容



2018年 富士山展1.0（東京近郊4箇所）

2019年 富士山展2.0（日本全国50箇所）

富士山展の会場の活用として、ウェブ上や神社仏閣などを会場にするなど、アート愛好家やコレクターのみならず、アート作品を購入したことが無い方や美術館やギャラリーに足を運んだことが無い方へ訴求力を広げます。

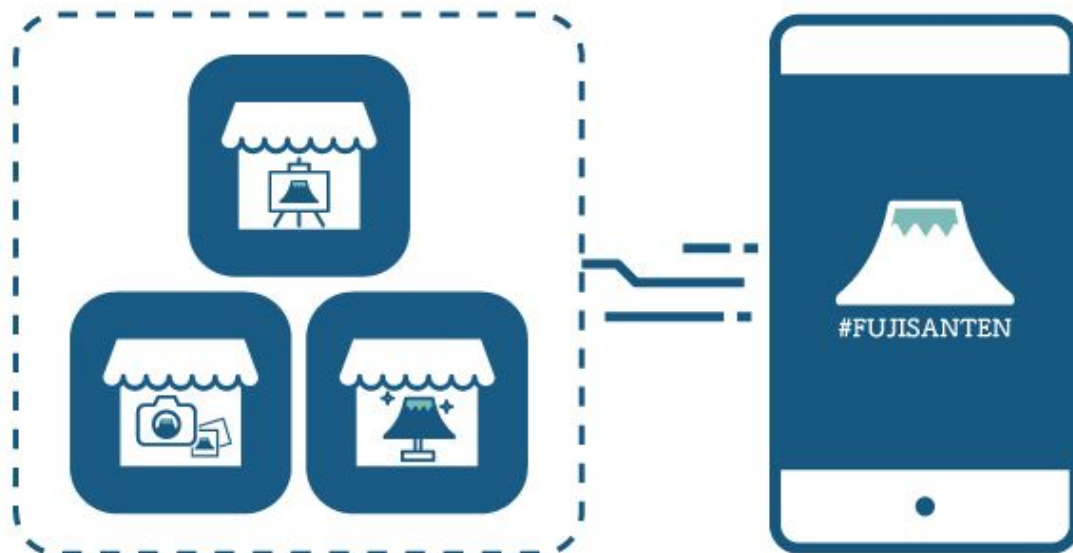
ブロックチェーン技術を活用することで作品売買を活性化し、多くのアーティストの作品の価値と価格が向上する機会をつくと共に、アート作品を価値ある資産として保有し運用することの喜びを多くのコレクターやアート関係者の方々に感じて頂ける、その第一歩となる展覧会を目指しています。

## ■参加スペース 募集概要

募集対象	美術館・ギャラリー・オルタナティブスペース・市民スペース・カフェなど、新たなアートシーンの創造を担うスペース。（個人／団体／法人など組織の形式は問わない）
対象展示	形式は自由（絵画や彫刻の展示だけでなく、音楽やダンス、パフォーマンスなども対象とする）
参加特典	A. 富士山展出展作品には通常は有料の作品証明書を1名1作品まで無償提供。 B. 公式グッズなどを原価で提供。 C. ポスターなど販促グッズ一式を提供。
締め切り	定員に達し次第終了
お問合せ	<a href="mailto:info@startbahn.jp">info@startbahn.jp</a> （富士山展事務局）
応募フォーム	Googleアカウントの登録をお願い致します。 <a href="https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScpqhgrd5b2PPopIYuHrvD9nq1swL2BaJi5pZU6xo8Ab4mjLw/viewform?c=0&amp;w=1">https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScpqhgrd5b2PPopIYuHrvD9nq1swL2BaJi5pZU6xo8Ab4mjLw/viewform?c=0&amp;w=1</a>
募集概要の詳細	<a href="https://fujisanten.com/">https://fujisanten.com/</a>

## ■富士山展2.0の特色

### ①各会場で独自のキュレーション



参加作家の選定や展示方法は各スペースに委ねられます。通常の絵画や彫刻の展示だけでなく、ダンスやパフォーマンスなども含みます。期間も会期中の数日から数週間、1日限定イベントなど会場ごとに自由に設定します。作品は必ずしも富士山そのものをモチーフとして扱う必要はなく、富士山をテーマにしていれば表現方法は自由とします。また、展示企画は出来ないがスペースだけ提供したいというご要望も受け付けます。

※全体の告知・広報・グッズ制作などはスタートバーンが行います。

## ②スペース参加から当日の売買までの流れ

### 1・参加スペース募集



・日本全国50箇所のスペースを募集します。

### 2・参加スペースごとにキュレーション



・「富士山」をテーマにした展覧会を企画します。  
・絵画・写真・彫刻・インスタレーション・映像・演劇  
・音楽など表現形式は自由です。

### 3・ブロックチェーン



・全ての出展作品は、ブロックチェーンネットワークへの情報登録が可能です。  
・情報の公開／非公開設定は選ぶことが出来ます。

### 4・#FUJISANTEN



・サービス内のハッシュタグ #fujisantenで全出展作品が繋がります。

### 5・startbahnと作品証明書



・ウェブサービス「startbahn」を利用して、ブロックチェーン証明書を発行できます。  
・購入者にブロックチェーン証明書の所有権が移転します。

### 6・購入履歴がブロックチェーンに記録されます

## ■富士山展2.0 概要

タイトル	富士山展2.0 -ザ・ジャイアントリープ-
日時	2019年1月5日（土）～1月26日（土） 営業日／時間はそれぞれの会場で異なります
概要	富士山をテーマに多様な領域のクリエイターが作品を制作・販売、企画開催
開催会場	事務局選定と公募により集まった全国約50箇所のスペース ギャラリー広田美術、Gallery MoMo Projects、コンフリクト、space dike、中央本線画廊、dragged out studio、NOT SO BAD、ブリュッケ、Baexong Arts京都、本屋B&B、四谷未確認スタジオ (五十音順・随時追加予定)
参加アーティスト	池田剛介、岡崎乾二郎、岸井大輔、グロイスフィッシングクラブ、下野友嗣、東京大学・文化資源学研究室+ライアン・ホームバーグ、中村紗千、西島大介、他（五十音順・敬称略）
公式サイト	<a href="https://fujisanten.com/">https://fujisanten.com/</a> 随時更新予定
主催	スタートバーン株式会社 (文京区本郷7-3-1 東京大学 南研究棟255)
お問い合わせ先	<a href="mailto:info@startbahn.jp">info@startbahn.jp</a> (富士山展事務局)

## ◆『富士山展』のこれまで

『富士山展β』（2017）、『富士山展1.0』（2018）では、多彩なジャンルのクリエイターの表現を扱うことを目標に、アーティスト・デザイナー・マンガ家・起業家・芸人といった多彩なジャンルのクリエイターがAWAJI Cafeのギャラリースペースに参加しました。

過去のオープニングパーティでは琴と尺八の生演奏や、富士山をモチーフとした料理作品などのお正月ムードを保ちつつ、会期中は批評家、美術館館長、バイオアーティストなど多彩なゲストと公開討議を開催し、トークイベントとして盛り上がりを見せました。

今回3回目を迎える『富士山展2.0』では過去の多様性を引き継ぎつつ会場数の拡大を目標に掲げ、全国約50箇所の、アートスペース・オルタナティブスペース・社寺.....等々から参加会場を募り、新年から3週間かけて日本各地で同時多発的な展覧会を予定しています。



### 多彩なゲストと共に正月らしいトークイベント 「こたつトーク」

秋元雄史（東京藝術大学大学美術館 館長・教授、金沢21世紀美術館 特任館長、美術評論家）  
長谷川愛（バイオアーティスト）、梅津庸一（美術家、パープルーム予備校主催）  
富士山のご当地アイドルの3776（みななる）井出ちよのといった、幅広いラインナップで開催。



## 【過去実績】

『富士山展1.0 - 来たるべき未来のために -』 2018年1月5日（金）～1月21日（日）



上記左©愛☆まどな 『彼女の顔が思い出せない-2018-』 絵の頭上には隠れた富士山が覗く。女性アイドルグループ・でんぱ組.incとのコラボ企画多数の人気作家。

上記右©星川あさこ『ふじさんラーメン』 ふじさんを取り巻く世界のスープに浮かぶふじさんラーメンを星川製麺がおとどけ

AWAJI Cafe & Gallery、野方の空白、パープルーム予備校、BRÜCKEの4会場で展覧会やイベントを実施。メイン会場のAWAJI Cafe & Galleryでは、愛☆まどなら美術作家をはじめ、マンガ家、音楽家、芸人、起業家、研究者など30名が作品展示を行うほか、「ゲンロン 佐々木敦 批評再生塾」とのコラボレーション企画なども多数開催。また会期中、すべての出展作品はstartbahn.org上に掲載され、一部はオークションで売買。さらに、公式に選ばれたピッカーによるコメントや、ゲンロン 佐々木敦 批評再生塾3期生有志によるレビューを公開した。

『富士山展β』 2017年1月6日（金）～1月22日（日）



左©氷川へきる 『富士さん』 代表作「ばにぼに」、人気漫画家のイラスト

中©榎本耕一 『富士山麓の戦士 (A warrior save Mt.Fuji)』 「六本木クロッシング2019展(仮)」 森美術館に参加予定

右©夢眠ねむ 『夢土産#1 - 富士山』 女性アイドルグループ・でんぱ組.incメンバーであり美大出身のアーティスト

富士山展βについて(会場風景)



国内外で活躍する本格的な美術家を始め、デザイナー、マンガ家、アニメ監督、アイドル、起業家、研究者など29人のクリエイターが作品を出展。作品は会期中にAWAJI Cafe & Galleryで展示されると同時にstartbahn.org上でオークションにかけられる。加えて「目利き役」として30人超のコレクターが参加し、会場とウェブ上で出展作品を鑑賞および入札。startbahn.org上では公式参加者でなくても「#fujisanten」タグで公開することで誰でも作品の投稿やレビューの記入、入札参加が可能。